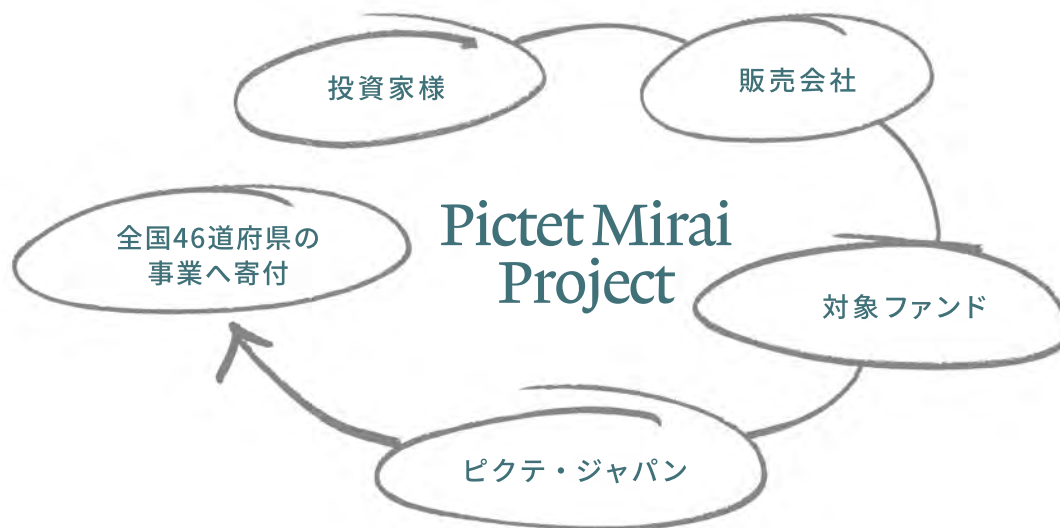


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
宮城県



みやぎ沿岸の森づくりプロジェクト グリーンカーボン・プロジェクト

「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」の実現に向け、海岸防災林の保育に向けた取組を推進し、地球温暖化対策に取り組む。宮城県沿岸域における海岸防災林の保育・管理や交流人口の拡大に向けた取組など、防災林のはぐくみを通じた「グリーンカーボン」の創出を行う。

寄付先事業例のイメージ



イベント開催支援



森林整備支援



対話会

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

